



なでしこほいくしょ うさぎぐみだより

令和7年5月



進級してあっという間に2ヶ月が経ちました。少しずつ気温も上がり、日差しも強くなってきましたが、子どもたちは天気の良い日には散歩に出かけています。初めのうちは前を向いて歩くことがやっとでしたが、今では川の中の生き物や鳥、道端の草花などにも目を向けながら歩けるようになっていきます。これから体力をつけて近くの公園まで行きたいと思います。



ハサミに挑戦



必ず座って使うことを約束

個々に正しい持ち方を知らせ安全に留意しています。細長い画用紙を自分で持って、3本の指でハサミをしっかりと持ち1回切り。回数を重ねることでハサミを大きく広げる要領も身につけてきています。自分で切った紙をビニール袋に入れた風船は大人気です。年間を通してハサミを使って、楽しい遊びに発展するような活動をしていきたいです。

ジュース屋さん～花はじきを使って～



いろんな色の花はじきをならべ、ジュース屋さん開店。「何がいいですか?」「バナナジュース下さい」「バナナジュースです」「はいどうぞ」と保育者も一緒にやり取りを楽しんでいます。最近は何色も入ったカラフルなジュースを作ってくれる子もいます。色ごとにイメージを言葉で表現して伝えてくれる子もいます。夏には自分たちの植えた朝顔の花を使って色水を作り、ジュース屋さんをしてみたいと思っています。毎日朝顔のお世話をしながら成長する様子も観察していきたいと思っています。

衣服の着脱

「自分で」と自我が芽生え一人でなんとかしてみようとする姿が見られます。困っていてもまずは子どもが自分でやろうとする気持ちを尊重し、必要なサポートをしながら着替えをしています。うまくできにくいところがある時は手伝ってほしいことを口に出して伝えてもらうように働きかけています。個人差はありますが、ちょっとしたコツがわかると「自分で出来た」と達成感を味わうことができています。「出来た」の瞬間を一緒に喜べるのがとても幸せです。日々いろんなことに挑戦する子どもたちをこれからも見守っていききたいと思います。



生活の中で数の体験

「2さい」とピースや言葉で教えてくれる子どもたち。数と物(量)が一致するのは、2つないし3つです。散歩の途中「カメが2匹いるね」とかお手伝いを頼むときは「コップ3個持ってきてくれる?」など、数を意識できるような言葉がけを心掛けています。言葉のやりとりお手伝い大好きな子どもたちです。遊び、生活を通して数への興味も持てるようになってほしいと思います。



保護者の皆さまと共にお子さまの成長を見守りながら安心して過ごせる環境を整えていきたいと考えております。ご不安な点がございましたら、気兼ねなくご相談ください。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。